

JMPA 日本雑誌協会主催

「編集者ゼミ」シリーズ

シリーズ3

ジャーナリズムを基礎から学ぶ 山口ゼミ 全6回 定員18名

●指導する人：山口一臣氏

山口一臣（やまぐち かずおみ）1961年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、ゴルフダイジェスト社に入社。『週刊ゴルフダイジェスト』記者として、バブル期のゴルフ場を舞台とした経済事件取材しまくる。1989年に朝日新聞社に転職。『週刊朝日』記者として、9.11テロ後のニューヨークとパキスタンに派遣される。2006年から約5年半、同誌編集長。退任後、販売部長、朝日ホール総支配人などを経験し、2016年に退社、起業する。公益社団法人日本ジャーナリスト協会の運営委員も務めている。



開講にあたって

新聞を発行している会社の出版部門で長く雑誌をつくってきました。私はジャーナリズムの主戦場は新聞やテレビではなく雑誌だと思っています。古くは「田中角栄金脈問題」に始まり、世間を揺るがすようなスクープの多くは雑誌を舞台に報道されてきました。雑誌には雑誌特有のジャーナリズムの手法があります。そのノウハウは“基礎体力”のようなもので、しっかり身につけることで、ネットはもちろんあらゆる媒体に応用できます。週

刊誌から新聞に移って活躍する記者はよくいますが、その逆はほとんど聞いたことがありません。しかし、残念ながら最近、雑誌ジャーナリズムに元気がないという声もよく耳にします。私は、私たちの先輩が築き上げてきた雑誌ジャーナリズムのノウハウを「次」の世代に引き継いでいきたいと考えています。そして、新しい時代の雑誌ジャーナリズムのあり方をみなさんと一緒に考えたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

ゼミの構成	毎回第4金曜日 18:30～20:30 ※第5講のみ第5金曜日になります
スケジュール	第1講 3月27日 → 第2講 4月24日 → 第3講 5月22日 → 第4講 6月26日 → 第5講 7月31日 → 第6講 8月28日
時間割	18:30～19:30 講義（5分休憩） 19:35～20:30 グループ・ワーク （時間のある受講生はその後、懇親タイム）
会場	出版クラブビル5階（日本雑誌協会会議室）
受講料	¥66,000（消費税込み）
受講対象	雑誌協会加盟社（賛助会員を含む）の関係者で主に就業10年目未満の方（編集経験の有無は問いません）
エントリーシートと申し込み方法	Webアンケートフォームもしくは裏面エントリーシートにご記入の上、下記いずれかの方法でお申し込みください。 ①日本雑誌協会HPからアンケートフォームにて申し込む https://www.j-magazine.or.jp/ ②裏面エントリーシートに記入の上、PDFでゼミ申し込みアドレス（ horiguchi@j-magazine.or.jp ）までメールにて申し込む ③裏面エントリーシート記入の上、03（3293）6239までFAXで申し込む
締め切りと定員	3月6日をもって締め切りとし、応募者が定員の18名を超えた場合は書類審査の上、受講される方に3月13日までに、メール（ horiguchi@j-magazine.or.jp ）にてご連絡を差し上げます。

「編集者ゼミ」シリーズ3 エントリーシート

ふりがな
氏名

年齢

社名・所属部署

連絡先（住所、メールアドレス、携帯番号）

業務経験（企画編集した雑誌企画、担当書籍など）

このゼミでどんなスキルアップを図りたいか（具体的に）

現在関心のあること（いくつでも）

好きな雑誌

嫌いな雑誌

愛読書

日本雑誌協会 編集者ゼミシリーズ3 ジャーナリズム編集を基礎から学ぶ山口ゼミ カリキュラム一覧

日程	1時限(18:30~19:30)	2時限(19:35~20:30)	アフター(20:45)
3月27日	雑誌ジャーナリズムを創った人々 ノウハウは“過去”に学ぶのが手っ取り早い	【ワークショップ】 編集会議の始まりはネタの発掘から	懇親会
4月24日	【ワークショップ】 取材先の選定と情報収集の基礎	ゲスト講師・宇留間和基(元AERA編集長) 「タイトルのつけ方と“雑誌脳”」	ゲスト講師と懇親会
5月22日	【ワークショップ】 実践タイトルつけ1000本ノック	ゲスト講師・新谷学(前週刊文春編集長) 「文春砲の“内幕”を明かす！」	ゲスト講師と懇親会
6月26日	“名誉棄損訴訟”との闘い方 訴えられても負けない記事とは	【ワークショップ】 取材経過報告と軌道修正	懇親会
7月31日	【ワークショップ】 アンカー原稿の書き方特訓	ゲスト講師・川端幹人(元噂の真相副編集長) 「スキャンダルジャーナリズムの原点」	ゲスト講師と懇親会
8月28日	事件報道と人権問題 ジャーナリズムは誰のために	【ワーク】作品発表と講評、修了式	打ち上げ懇親会

懇親会の参加は任意です。ゲスト講師や現役週刊誌記者も参加の予定！

※カリキュラムは予定となっております。一部変更の可能性がございますのでご了承ください。